

桐生市立図書館協議会 意見抜粋

令和 7 年 1 2 月 1 7 日（水）

令和 7 年度第 3 回桐生市立図書館協議会において意見聴取を実施

1 図書館のあり方

- 幅広い年齢層が「また行きたい」と思える、地域の伝統を受け継ぐ図書館
- 市民全体参加型で継続的に成長・変化する図書館
- 自宅のリビングのように気軽に過ごせる、多世代が利用可能な空間（学習・音楽・飲食等）
- 蔵書だけでなく市民の知的財産を活用できる施設

2 利用者サービス

- 来館困難者へのサービス充実
- 講演会・企画展示など文化事業の充実
- 地域コミュニティ・市民活動の拠点化

3 施設・設備

- 読書・学習スペースの充実
- 蔵書のゆとりある配置、分かりやすい案内
- 多目的ルームやイベントスペースの整備
- 駐車場や公共交通などアクセスの向上
- 博物館・資料館の充実
- トイレの快適さ、公園の隣接などの環境整備

4 蔵書・資料管理

- 郷土資料のデジタル化の推進
- 蔵書の充実と桐生らしい地域資料の収集

5 子ども・子育て世代

- 若者が集い、学べる環境づくり
- 学校・子育て関係機関との連携強化
- 親子で安心して利用できる施設整備
- 授乳・おむつ替えスペースの清潔確保
- 子育て関係課との連携強化